

# 経営学部経営学科課程表

2023年度以降入学生適用

※開講学年前期後期欄

●－原則としてその学期で開講。  
○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			◎印－必修科目 } 印－選択必修科目	
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
教 養 教 育 科 目	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●	2										◎	
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎	
		キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期								2				◎ 2単位選択必修。4単位まで卒業単位に参入することができる。	
		キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2					
		キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2					
		キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2					
		共生社会と倫理	半期				○	○	2						◎ 2単位選択必修	
		科学技術社会と倫理	半期				○	○	2							
		よき社会生活のためにA（法律）	半期	○	○	2									◎ 2単位選択必修	
		よき社会生活のためにB（福祉）	半期	○	○	2										
		よき社会生活のためにC（健康）	半期	○	○	2										
	知 的 基 礎	リーディング&ライティング	半期	○	○	2									◎ 2単位選択必修	
		クリティカル・シンキング	半期	○	○	2										
		情報リテラシー	半期	○	○	2									◎	
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2									◎ 2単位選択必修	
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2										
	課 題 探 究	キャリア形成の探究	半期	○	○	2									◎ 6単位選択必修	
		東北学院史の探究	半期							○	○	2				
		データ活用による探究	半期				○	○	2							
		地域ボランティア活動の探究	半期	○	○	2										
		地域課題の探究	半期				○	○	2							
		課題探究演習	半期		●	2										
	人 文 系	哲学	半期	○	○	2									◎ 4単位選択必修	
		芸術論	半期	○	○	2										
		文化の歴史	半期	○	○	2										
		音楽	半期	○	○	2										
		倫理学	半期	○	○	2										
		文学	半期	○	○	2										
		歴史学	半期	○	○	2										
		文化人類学	半期	○	○	2										
	共 通 教 養 科 目	言語論	半期	○	○	2									◎ 4単位選択必修	
		心理学	半期	○	○	2										
		社会学	半期	○	○	2										
		経済学	半期	○	○	2										
		法学	半期	○	○	2										
		日本国憲法	半期	○	○	2										
		現代の政治	半期	○	○	2										
		地理学	半期	○	○	2										
		社会福祉論	半期	○	○	2										
		ジェンダー論	半期	○	○	2										
		東北地域論	半期	○	○	2										
	自 然 系	数理の科学	半期	○	○	2									◎ 4単位選択必修	
		記号論理学	半期	○	○	2										
		生命の科学	半期	○	○	2										
		環境の科学	半期	○	○	2										
		自然の科学	半期	○	○	2										
		先端科学と技術	半期	○	○	2										
		AI社会の基礎	半期	○	○	2										

※開講学年前期後期欄 } ●ー原則としてその学期で開講。  
 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考
				1 年			2 年			3 年			4 年			
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	
															◎印－必修科目 } 印－選択必修科目	
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1										◎
		英語ⅠB	半期		●	1										◎
		英語ⅡA	半期				●		1							◎
		英語ⅡB	半期					●	1							◎
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		2										週2回開講 ※Bの選択にあたってはAと同一 外国語を履修すること
		フランス語ⅠA	半期	●		2										
		中国語ⅠA	半期	●		2										
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		2										
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2										
		フランス語ⅠB	半期		●	2										
		中国語ⅠB	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●	2										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語コミュニケーションA	半期				●		1							
		フランス語コミュニケーションA	半期				●		1							
		中国語コミュニケーションA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語コミュニケーションA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1							
		ドイツ語コミュニケーションB	半期					●	1							
		フランス語コミュニケーションB	半期					●	1							
		中国語コミュニケーションB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語コミュニケーションB	半期					●	1							
		ドイツ語ⅢA	半期							●		1				
		フランス語ⅢA	半期							●		1				
		中国語ⅢA	半期							●		1				
		韓国・朝鮮語ⅢA	半期							●		1				
ドイツ語ⅢB	半期								●		1					
フランス語ⅢB	半期								●		1					
中国語ⅢB	半期								●		1					
韓国・朝鮮語ⅢB	半期								●		1					
第3類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、 「ベーシック英語」履修後に1年後期開講の 「英語ⅠA」を履修すること。ただし、「ベー シック英語」は進級・卒業単位に含まない。	
	英語コミュニケーション	半期	○	○	2										週2回開講	
	英語ⅢA	半期							●		1					
	英語ⅢB	半期								●		1				
保健体育科目	スポーツ実技A	半期	○	○	1											
	スポーツ実技B	半期	○	○	1											
	体育講義	半期	○	○	2											
留学科目	海外研究A	通年						4							4単位まで卒業単位に算入	
	海外研究B	半期			2											
	海外研究C	半期			1											
外国人及び 帰国生科目	日本語ⅠA	半期	●		1											
	日本語ⅠB	半期		●	1											
	日本語ⅡA	半期				●		1								
	日本語ⅡB	半期					●	1								

※開講学年前期後期欄 } ●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
					1 年			2 年			3 年			4 年					
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } 印－選択必修科目		
専 門 教 育 科 目	第1類	共通系	経営学入門	半期	●		2										◎		
		マネジ メント系	経営心理学Ⅰ	半期				●		2									
	経営心理学Ⅱ		半期					●	2										
	経営管理論		半期					●	2										
	経営戦略論		半期					●	2										
	国際経営論		半期					●	2										
	マーケ ティン グ系	商業史Ⅰ	半期				●		2										
		商業史Ⅱ	半期					●	2										
		マーケティングⅠ（A）	半期					●	2										
		流通論	半期				●		2										
		サプライチェーン・マネジメント	半期					●	2										
	第2類	会計・ ファイ ナンス系	商業簿記Ⅰ（A）	半期	●		2											} ◎ 4単位選択必修	
			商業簿記Ⅰ（B）	半期		●	2												
			商業簿記Ⅱ（A）	半期	●		2												
			商業簿記Ⅱ（B）	半期		●	2												
			商業簿記Ⅲ（A）	半期	●		2												
			商業簿記Ⅲ（B）	半期		●	2												
			工業簿記Ⅰ	半期	●		2												
			工業簿記Ⅱ	半期		●	2												
			財務会計論Ⅰ	半期				●		2									
			財務会計論Ⅱ	半期					●	2									
			ファイナンス	半期				●		2									
		共通系	情報処理概論Ⅰ	半期	●		2												
			情報処理概論Ⅱ	半期		●	2												
			統計学概論Ⅰ	半期				●		2									
			統計学概論Ⅱ	半期					●	2									
	第3類	マネジ メント系	日本経営史	半期							●		2						
			現代日本経営史	半期								●	2						
			経営組織論Ⅰ	半期							●		2						
			経営組織論Ⅱ	半期								●	2						
			人的資本経営論	半期							●		2						
			人的資源管理論	半期								●	2						
			企業倫理	半期							●		2						
			サステナビリティ・マネジメント	半期								●	2						
			イノベーション論	半期								●	2						
		マーケ ティン グ系	サービス・マネジメントⅠ	半期							●		2						
			サービス・マネジメントⅡ	半期								●	2						
			マーケティングⅠ（B）	半期							●		2						
			商業政策論	半期							●		2						
			マーケティングⅡ（A）	半期							●		2						
			マーケティングⅡ（B）	半期								●	2						
			起業論	半期							●		2						
			アントレプレナーシップ	半期								●	2						

※開講学年前期後期欄 } ●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } 印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 3 類	会計・ファイナンス系	金融論	半期							●		2					
			コーポレート・ファイナンスⅠ	半期							●		2					
			コーポレート・ファイナンスⅡ	半期								●		2				
			国際会計論	半期							●		2					
			財務会計論Ⅲ	半期							●		2					
			税務会計論	半期							●		2					
			現代企業課税論	半期								●		2				
			監査論Ⅰ	半期							●		2					
			監査論Ⅱ	半期								●		2				
			管理会計論	半期							●		2					
			戦略管理会計論	半期								●		2				
			財務諸表分析	半期								●		2				
			簿記論Ⅰ	半期							●		2					
			簿記論Ⅱ	半期								●		2				
	共通系	特別講義Ⅰ	半期	●		2												
		特別講義Ⅱ	半期		●	2												
		特別講義Ⅲ	半期				●		2									
		特別講義Ⅳ	半期					●	2									
		特別講義Ⅴ	半期							●		2						
		特別講義Ⅵ	半期								●		2					
		特別講義Ⅶ	半期							●		2						
	実践・実習系	経営学実習Ⅰ	半期								●		2					
		経営学実習Ⅱ	半期								●		2					
		経営学実習Ⅲ	半期									●	2					
		ビジネス・ケース実習Ⅰ	半期								●		2					
		ビジネス・ケース実習Ⅱ	半期									●	2					
		ビジネス・リサーチ実習	半期								●		2					
	第 4 類	演習系	基礎演習	半期		●	2											
			総合演習	半期				●		2								
			演習（3年）	通年							●	●	4					
			演習（卒業研究）	通年										●	●	4	} ◎ 選択必修	
			卒業試験	半期										●	2			
			経営学アカデミック・リーディング	半期							●		2					
経営学アカデミック・スタディ			半期								●	2						
第 5 類	実践・実務系	キャリア形成論	半期							●		2						
		総合講座Ⅰ	半期							●		2						
		総合講座Ⅱ	半期								●		2					
		総合講座Ⅲ	半期							●		2						
第 6 類	関連科目	経済原論Ⅰ	半期							●		2						
		経済原論Ⅱ	半期								●		2					
		税法Ⅰ	半期							●		2						
		税法Ⅱ	半期								●		2					
		職業指導Ⅰ	半期										●		2			
		職業指導Ⅱ	半期											●	2			

※開講学年前期後期欄 } ●－原則としてその学期で開講。  
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } 印－選択必修科目	
教育職員免許 状の教科に関 する科目	日本史	半期				●		2								
	外国史	半期				●		2								
	地誌学	半期								●	2					
教 職 等 に 関 す る 科 目	現代教職論	半期			2									◇	◇印は教育職員免許状取得に必修 ☆印は中学校教諭免許状取得に必修  教育職員免許状を得るための履修方法 は、大学要覧（教職課程）を参照 のこと	
	教育基礎論	半期	●		2									◇		
	教育の制度と経営	半期		●	2									◇		
	教育心理学	半期						2						◇		
	教育課程論	半期				●		2						◇		
	道德教育の理論と方法	半期						2						☆		
	教育の方法と技術	半期						2						◇		
	ICT活用の理論と方法	半期								2				◇		
	教育相談の理論と方法	半期						2						◇		
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2						◇		
	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）	半期					●	2						◇		
	社会・公民科教育法（概論・理論）	半期					●	2						◇		
	社会・地理歴史科教育法（実践）	半期								●	2			◇		
	社会・公民科教育法（実践）	半期								●	2			◇		
	社会・地理歴史科教育法（応用）	半期							●		2					
	社会・公民科教育法（応用）	半期							●		2			◇		
	商業科教育法（概論・理論）	半期							●		2			◇		
	商業科教育法（実践・応用）	半期								●	2			◇		
	特別支援教育論	半期									2			◇		
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2			◇		
	介護体験実習	通年									2			☆		
	教育実習Ⅰ	通年											3	◇		
	教育実習Ⅱ	通年											2	☆		
	教職実践演習（中・高）	半期											●	2		◇

## 経営学科卒業要件（2023年度以降入学生）

卒業に必要な最低修得単位数

区 分			単位数	
教養教育科目	T G ベーシック	人間的基礎	10	必修 4 単位 選択必修 6 単位
		知的基礎	6	必修 2 単位 選択必修 4 単位
		課題探究	6	選択必修 6 単位
	共通教養科目	人文系	4	選択必修 4 単位
		社会系	4	選択必修 4 単位
		自然系	4	選択必修 4 単位
外国語科目	第 1 類		4	必修
専門教育科目	第 1 類		2	必修
	第 2 類～第 6 類		56	第 2 類からの選択必修 2 科目 4 単位、第 4 類からの選択必修（2 単位または 4 単位）を含む
T G ベーシック、共通教養科目 外国語科目第 2 類・第 3 類（「ベーシック英語」を除く） 保健体育科目 留学科目（4 単位まで） 外国人及び帰国生科目 専門教育科目 第 2 類～第 6 類 他学部・他学科開講専門教育科目 協定を締結している他大学開講科目			28	
合 計			124	

- ・ TG ベーシック人間的基礎選択必修科目「キリスト教学（A、B、C、D）」4 科目のうち 1 科目 2 単位が必修。計 4 単位まで卒業単位に算入することができる。
- ・ TG ベーシックの取得単位数が 22 単位を超えた場合、計 4 単位まで卒業単位に算入することができる。

## 〈カリキュラムマップの見方〉

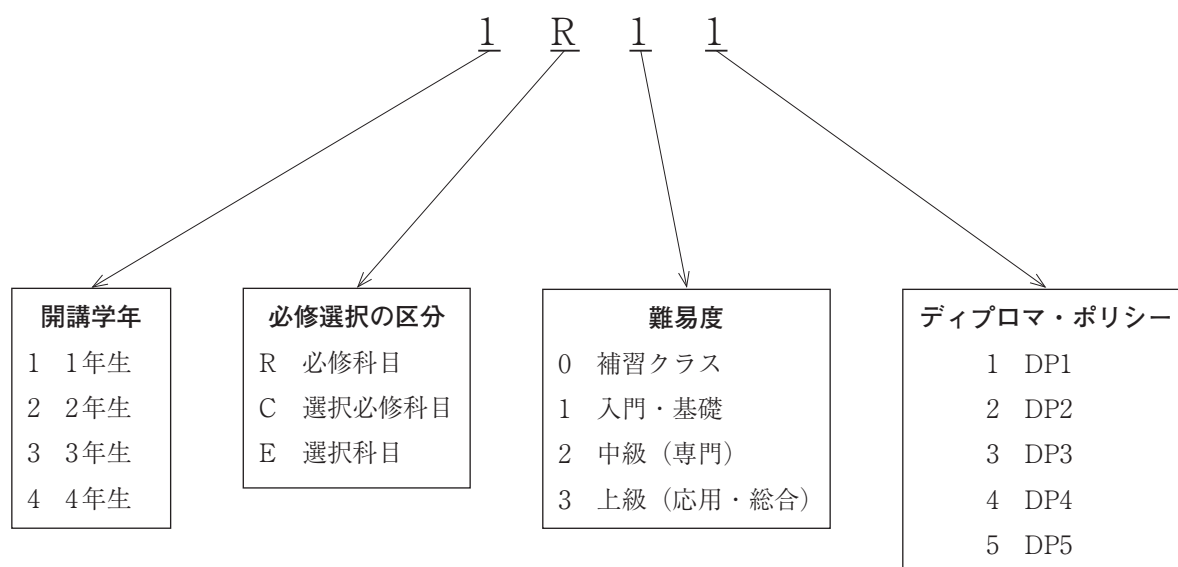
カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が、全学共通の5つの学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）のうちどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。なお、DP5の細項目は、各学科の専門科目の学修によって達成を目指している方針・目標となります。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解し、履修の順序についてもしっかりと計画を立てておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。

右端の「ディプロマ・ポリシー」とは、その科目が最も達成しようとしている方針（DP）がどれかを示しています。



## (1) 経営学部 経営学科 カリキュラムマップ (学位授与の方針との対応)

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる (現代をよく 生きる)	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる (汎 用的技能・能力)	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる (課題発見・ 解決)	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる (多面的 認識、思考)	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる (専門分野 の学修)
1R11	聖書を学ぶ	◎				
1R11	キリスト教の歴史と思想	◎				
3C21	キリスト教学 A (キリスト教と倫理)	◎				
3C21	キリスト教学 B (キリスト教と宗教)	◎				
3C21	キリスト教学 C (キリスト教と文化)	◎				
3C21	キリスト教学 D (キリスト教と現代社会)	◎				
2C11	共生社会と倫理	◎			○	
2C11	科学技術社会と倫理	◎			○	
1C11	よき社会生活のために A (法律)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために B (福祉)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために C (健康)	◎			○	
1C12	リーディング&ライティング		◎			
1C12	クリティカル・シンキング		◎			
1R12	情報リテラシー		◎		○	
1C12	統計的思考の基礎		◎		○	
1C12	科学的思考の基礎		◎		○	
1C13	キャリア形成の探究	○		◎		
3C13	東北学院史の探究	○		◎		
2C23	データ活用による探究		○	◎		
1C13	地域ボランティア活動の探究	○		◎		
2C23	地域課題の探究		○	◎	○	
1C23	課題探究演習		○	◎		
1E14	哲学				◎	
1E14	芸術論	○			◎	
1E14	文化の歴史				◎	
1E14	音楽	○			◎	
1E14	倫理学				◎	
1E14	文学				◎	
1E14	歴史学	○			◎	
1E14	文化人類学	○			◎	
1E14	言語論				◎	
1E14	心理学				◎	
1E14	社会学				◎	
1E14	経済学				◎	
1E14	法学				◎	
1E14	日本国憲法	○			◎	
1E14	現代の政治	○			◎	
1E14	地理学				◎	
1E14	社会福祉論				◎	
1E14	ジェンダー論				◎	
1E14	東北地域論				◎	
1E14	数理の科学				◎	
1E14	記号論理学		○		◎	
1E14	生命の科学				◎	
1E14	環境の科学				◎	
1E14	自然の科学				◎	
1E14	先端科学と技術				◎	
1E14	AI 社会の基礎		○		◎	
1R12	英語 I A		◎		○	
1R12	英語 I B		◎		○	
2R22	英語 II A		◎		○	
2R22	英語 II B		◎		○	
1C12	ドイツ語 I A		◎		○	
1C12	フランス語 I A		◎		○	
1C12	中国語 I A		◎		○	
1C12	韓国・朝鮮語 I A		◎		○	
1C12	ドイツ語 I B		◎		○	
1C12	フランス語 I B		◎		○	
1C12	中国語 I B		◎		○	
1C12	韓国・朝鮮語 I B		◎		○	



ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる（現代をよく生きる）	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及英語力を活用できる（汎用的技能・能力）	課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組むことができる（課題発見・解決）	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる（多面的認識、思考）	専攻分野の学修成果を活用及び説明できる（専門分野の学修）
2E22	ドイツ語Ⅱ A		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ A		○		○	
2E22	中国語Ⅱ A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ A		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション A		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション A		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション A		○		○	
2E22	ドイツ語Ⅱ B		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ B		○		○	
2E22	中国語Ⅱ B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ B		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション B		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション B		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション B		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ A		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ A		○		○	
3E32	中国語Ⅲ A		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ A		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ B		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ B		○		○	
3E32	中国語Ⅲ B		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ B		○		○	
1E02	ベーシック英語		○		○	
1E12	英語コミュニケーション		○		○	
3E32	英語Ⅲ A		○		○	
3E32	英語Ⅲ B		○		○	
1E11	スポーツ実技 A	○				
1E11	スポーツ実技 B	○				
1E12	体育講義		○			
2E32	海外研究 A		○		○	
1E22	海外研究 B		○		○	
1E12	海外研究 C		○		○	
1E12	日本語Ⅰ A		○			
1E12	日本語Ⅰ B		○			
2E12	日本語Ⅱ A		○			
2E12	日本語Ⅱ B		○			
1R14	経営学入門				○	○
2E25	経営心理学Ⅰ				○	○
2E25	経営心理学Ⅱ				○	○
2E25	経営管理論				○	○
2E25	経営戦略論				○	○
2E25	国際経営論				○	○
2E25	商業史Ⅰ				○	○
2E25	商業史Ⅱ				○	○
2E25	マーケティングⅠ（A）				○	○
2E25	流通論					○
2E25	サプライチェーン・マネジメント					○
1C13	商業簿記Ⅰ（A）			○		
1C13	商業簿記Ⅰ（B）			○		
1C13	商業簿記Ⅱ（A）			○		○
1C13	商業簿記Ⅱ（B）			○		○
1C13	商業簿記Ⅲ（A）			○		
1C13	商業簿記Ⅲ（B）			○		
1C15	工業簿記Ⅰ			○		○
1C15	工業簿記Ⅱ			○		○
2C25	財務会計論Ⅰ					○
2C25	財務会計論Ⅱ					○
2E25	ファイナンス			○		○

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる（現代をよく生きる）	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる（汎用的技能・能力）	課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組むことができる（課題発見・解決）	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる（多面的認識、思考）	専攻分野の学修成果を活用及び説明できる（専門分野の学修）
1E12	情報処理概論Ⅰ		○		○	
1E12	情報処理概論Ⅱ		○		○	
2E22	統計学概論Ⅰ		○		○	
2E22	統計学概論Ⅱ		○		○	
3E35	日本経営史				○	○
3E35	現代日本経営史				○	○
3E35	経営組織論Ⅰ				○	○
3E35	経営組織論Ⅱ				○	○
3E35	人的資本経営論	○				○
3E35	人的資源管理論	○				○
3E35	企業倫理	○				○
3E35	サステナビリティ・マネジメント	○				○
3E35	イノベーション論				○	○
3E35	サービス・マネジメントⅠ				○	○
3E35	サービス・マネジメントⅡ				○	○
3E35	マーケティングⅠ（B）					○
3E35	商業政策論				○	○
3E33	マーケティングⅡ（A）			○		○
3E33	マーケティングⅡ（B）			○		○
3E33	起業論	○		○		
3E33	アントレプレナーシップ	○		○		
3E35	金融論				○	○
3E35	コーポレート・ファイナンスⅠ				○	○
3E35	コーポレート・ファイナンスⅡ				○	○
3E35	国際会計論				○	○
3E35	財務会計論Ⅲ				○	○
3E35	税務会計論				○	○
3E35	現代企業課税論				○	○
3E35	監査論Ⅰ				○	○
3E35	監査論Ⅱ				○	○
3E35	管理会計論				○	○
3E35	戦略管理会計論				○	○
3E35	財務諸表分析				○	○
3E35	簿記論Ⅰ				○	○
3E35	簿記論Ⅱ				○	○
1E33	特別講義Ⅰ			○		○
1E33	特別講義Ⅱ			○		○
2E35	特別講義Ⅲ				○	○
2E35	特別講義Ⅳ			○		○
3E35	特別講義Ⅴ			○		○
3E35	特別講義Ⅵ			○		○
3E35	特別講義Ⅶ			○		○
3E33	経営学実習Ⅰ			○		○
3E33	経営学実習Ⅱ			○		○
3E33	経営学実習Ⅲ			○		○
3E33	ビジネス・ケース実習Ⅰ			○		○
3E33	ビジネス・ケース実習Ⅱ			○		○
3E33	ビジネス・リサーチ実習			○		○
1E13	基礎演習	○		○		
2E23	総合演習	○		○		
3E33	演習（3年）	○		○		
4C33	演習（卒業研究）	○		○		
4C35	卒業試験				○	○
3E35	経営学アカデミック・リーディング			○		○
3E35	経営学アカデミック・スタディ			○		○
3E31	キャリア形成論	○			○	
3E35	総合講座Ⅰ			○		○
3E35	総合講座Ⅱ			○		○
3E35	総合講座Ⅲ			○		○

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
3E34	経済原論Ⅰ				○	
3E34	経済原論Ⅱ				○	
3E34	税法Ⅰ				○	
3E34	税法Ⅱ				○	
3E31	職業指導Ⅰ	○			○	
3E31	職業指導Ⅱ	○			○	
2E14	日本史				○	
2E14	外国史				○	
3E14	地誌学				○	
1E14	現代教職論				○	
1E14	教育基礎論				○	
1E14	教育の制度と経営				○	
2E24	教育心理学				○	
2E24	教育課程論				○	
2E24	道德教育の理論と方法				○	
2E24	教育の方法と技術				○	
3E34	ICT 活用の理論と方法				○	
2E24	教育相談の理論と方法				○	
2E24	生徒指導・進路指導の理論と方法				○	
2E35	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）				○	○
2E35	社会・公民科教育法（概論・理論）				○	○
3E35	社会・地理歴史科教育法（実践）				○	○
3E35	社会・公民科教育法（実践）				○	○
3E35	社会・地理歴史科教育法（応用）				○	○
3E35	社会・公民科教育法（応用）				○	○
3E35	商業科教育法（概論・理論）				○	○
3E35	商業科教育法（実践・応用）				○	○
3E34	特別支援教育論				○	○
3E34	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法				○	○
3E24	介護体験実習				○	
4E33	教育実習Ⅰ			○		○
4E33	教育実習Ⅱ			○		○
4E33	教職実践演習（中・高）			○		

## (2) 経営学部 経営学科 カリキュラムマップ (専門分野の学修成果との対応)

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果					
		1	2	3	4	5	6
		企業や組織の運営に必要な戦略的思考方法を身につけ、具体的な状況において経営者や管理者がとるべき合理的な意志決定について論じることができる。(合理的意思決定)	企業や組織の運営には理論的には把握できない多くの問題があることを理解した上で、効果的な解決策を考え、提案することができる。(理論的提案)	企業経営について、人的要素や企業を取り巻く市場・制度及び歴史との関係性を踏まえ、効果的な解決策を考え、提案することができる。(効果的提案)	企業経営の目的には、当該企業の利益最大化だけでなく、社会的責任を担うことが含まれることを理解し、具体的な企業の行動を批判的に評価することができる。(社会的責任)	企業経営の戦略的な有効性が、財務的な成果に繋がるプロセスと、それが外部のステイクホルダーによって評価されることによって企業価値が決定されるプロセスを理解し、人に説明することができる。(企業価値)	財務データを用いて、企業の財政状態、営業活動の成果、キャッシュフローを分析し、企業の経営活動について評価することができる。(財務分析)
1R14	経営学入門	◎			○		
2E25	経営心理学Ⅰ	○		◎			
2E25	経営心理学Ⅱ	○		◎			
2E25	経営管理論	◎	○				
2E25	経営戦略論	◎	○				
2E25	国際経営論	◎			○		
2E25	商業史Ⅰ	○		◎			
2E25	商業史Ⅱ	○		◎			
2E25	マーケティングⅠ (A)	○		◎			
2E25	流通論	○		◎			
2E25	サプライチェーン・マネジメント	○		◎			
1C13	商業簿記Ⅰ (A)						◎
1C13	商業簿記Ⅰ (B)						◎
1C13	商業簿記Ⅱ (A)						◎
1C13	商業簿記Ⅱ (B)						◎
1C13	商業簿記Ⅲ (A)						◎
1C13	商業簿記Ⅲ (B)						◎
1C15	工業簿記Ⅰ	○					◎
1C15	工業簿記Ⅱ	○					◎
2C25	財務会計論Ⅰ					○	◎
2C25	財務会計論Ⅱ					○	◎
2E25	ファイナンス	○				◎	
1E12	情報処理概論Ⅰ	◎					○
1E12	情報処理概論Ⅱ	◎					○
2E22	統計学概論Ⅰ	◎				○	
2E22	統計学概論Ⅱ	◎				○	
3E35	日本経営史	◎			○		
3E35	現代日本経営史	◎			○		
3E35	経営組織論Ⅰ	◎	○				
3E35	経営組織論Ⅱ	◎	○				
3E35	人的資本経営論	◎		○			
3E35	人的資源管理論	◎		○			
3E35	企業倫理	○			◎		
3E35	サステナビリティ・マネジメント	○			◎		
3E35	イノベーション論	◎	○				
3E35	サービス・マネジメントⅠ	◎		○			
3E35	サービス・マネジメントⅡ	◎		○			
3E35	マーケティングⅠ (B)	○		◎			
3E35	商業政策論	○		◎			
3E33	マーケティングⅡ (A)	○		◎			
3E33	マーケティングⅡ (B)	○		◎			
3E33	起業論	◎		○			
3E33	アントレプレナーシップ	◎		○			
3E35	金融論	○				◎	
3E35	コーポレート・ファイナンスⅠ					◎	○
3E35	コーポレート・ファイナンスⅡ					◎	○
3E35	国際会計論					○	◎
3E35	財務会計論Ⅲ					○	◎
3E35	税務会計論					○	◎
3E35	現代企業課税論					○	◎
3E35	監査論Ⅰ					○	◎
3E35	監査論Ⅱ					○	◎
3E35	管理会計論	○					◎
3E35	戦略管理会計論	○					◎
3E35	財務諸表分析					○	◎
3E35	簿記論Ⅰ					○	◎

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果					
		1	2	3	4	5	6
		企業や組織の運営に必要な戦略的思考方法を身につける。具体的な状況において経営者や管理者がとるべき合理的な意思決定について論じることができる。(合理的意思決定)	企業や組織の運営には理論的には把握できない多くの問題があることを理解した上で、効果的な解決策を考え、提案することができる。(理論的提案)	企業経営について、人的要素や企業を取り巻く市場・制度及び歴史との関係的な解決策を考え、提案することができる。(効果的提案)	企業経営の目的には、当該企業の利益最大化だけでなく、社会的責任が含まれることが重要なことを理解し、具体的な企業の行動を批判的に評価することができる。(社会的責任)	企業経営の戦略的な有効性が、財務的な成果に繋がるプロセスと、それが外部のステイクホルダーによって評価されることにより企業価値が決定されるプロセスを理解し、人に説明することができる。(企業価値)	財務データを用いて、企業の財政状態、営業活動の成果、キャッシュフローを分析し、企業の経営活動について評価することができる。(財務分析)
3E35	簿記論Ⅱ					○	◎
1E33	特別講義Ⅰ					○	◎
1E33	特別講義Ⅱ					○	◎
2E35	特別講義Ⅲ	◎	○				
2E33	特別講義Ⅳ					◎	○
3E35	特別講義Ⅴ					○	◎
3E35	特別講義Ⅵ					◎	○
3E35	特別講義Ⅶ					◎	○
3E33	経営学実習Ⅰ				◎	○	
3E33	経営学実習Ⅱ			◎	○		
3E33	経営学実習Ⅲ					◎	○
3E33	ビジネス・ケース実習Ⅰ			◎	○		
3E33	ビジネス・ケース実習Ⅱ			◎	○		
3E33	ビジネス・リサーチ実習		◎			○	
1E13	基礎演習	◎			○		
2E23	総合演習	◎			○		
3E33	演習(3年)		◎		○		
4C33	演習(卒業研究)			◎	○		
4C35	卒業試験	◎			○		
3E35	経営学アカデミック・リーディング		◎	○			
3E35	経営学アカデミック・スタディ		◎	○			
3E31	キャリア形成論	◎			○		
3E35	総合講座Ⅰ					◎	○
3E35	総合講座Ⅱ					◎	○
3E35	総合講座Ⅲ			◎	○		
3E34	経済原論Ⅰ	◎	○				
3E34	経済原論Ⅱ	◎	○				
3E34	税法Ⅰ					○	◎
3E34	税法Ⅱ					○	◎
3E31	職業指導Ⅰ	◎			○		
3E31	職業指導Ⅱ	◎			○		

# 経営学部経営学科課程表

2021年度以降入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	○印－必修科目 } ○印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	T G ベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2									○	4科目のうち1科目2単位が必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。 ただし、TGベーシックの取得単位数が18単位を超えた場合、計4単位まで学科教養科目に算入することができる。	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									○		
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期								2				○		
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2						
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2						
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	●		2											
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							●	2						
	数理的思考の基礎		半期	○	○	2												
	統計的思考の基礎		半期	○	○	2												
	科学的思考の基礎		半期				○	○	2									
	情報化社会の基礎		半期	○	○	2												
	メディア・リテラシー		半期				○	○	2									
	読解・作文の技法		半期		●	2												
	研究・発表の技法		半期				●		2									
	学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2												
		経済学	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		心理学	半期	○	○	2												
		社会学	半期	○	○	2												
		法学	半期	○	○	2												
		日本国憲法	半期				○	○	2									
		環境の科学	半期	○	○	2												
		自然の科学	半期	○	○	2												
		健康の科学	半期				○	○	2									
		倫理学	半期							●		2						
		文学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
		現代政治の基礎	半期	○	○	2												
		社会福祉論	半期				○	○	2									
		東北地域論	半期				○	○	2									
		先端の科学と技術	半期				○	○	2									
		生命の科学	半期	○	○	2												
		地理学	半期	○	○	2												
		企業と社会	半期		●	2												
	東北学院の歴史	半期							●		2							
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2							○			
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外 国 語 科 目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1									○	週2回開講		
		英語ⅠB	半期		●	1									○			
		英語ⅡA	半期				●		1						○			
		英語ⅡB	半期					●	1						○			
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		2												
		フランス語ⅠA	半期	●		2												
		中国語ⅠA	半期	●		2												
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2												
		フランス語ⅠB	半期		●	2												
		中国語ⅠB	半期		●	2												
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2									
		フランス語Ⅱ	半期				●		2									
		中国語Ⅱ	半期				●		2									
韓国・朝鮮語	半期							●		2								
外国語コミュニケーション	半期					●	2											

(その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
第 3 類		ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業要件には含まない。		
		英語Ⅲ	半期								1						
保健体育科目		体育講義	半期				●		2								
		スポーツ実技	通年				●	●	2								
外国人留学生科目	第 1 類	日本事情A	半期			2											
		日本事情B	半期			2											
		日本事情C	半期			2											
	第 2 類	日本語ⅠA	半期	●		1											
		日本語ⅠB	半期		●	1											
		日本語ⅡA	半期				●		1								
		日本語ⅡB	半期					●	1								
	専 門 教 育 科 目	第 1 類	経営学入門	半期	●		2									◎	
会計学入門			半期	●		2									◎		
第 2 類		商業簿記Ⅰ（A）	半期	●		2											
		商業簿記Ⅰ（B）	半期		●	2											
		商業史Ⅰ	半期				●		2								
		商業史Ⅱ	半期					●	2								
		情報処理概論Ⅰ	半期	●		2											
		情報処理概論Ⅱ	半期		●	2											
		統計学概論Ⅰ	半期				●		2								
		統計学概論Ⅱ	半期					●	2								
		商業簿記Ⅱ（A）	半期	●		2											
		商業簿記Ⅱ（B）	半期		●	2											
		工業簿記Ⅰ	半期	●		2											
		工業簿記Ⅱ	半期		●	2											
		経営心理学Ⅰ	半期				●		2								
		経営心理学Ⅱ	半期					●	2								
		マーケティングⅠ	半期					●	2								
		ファイナンスⅠ	半期				●		2								
		財務会計論Ⅰ	半期				●		2								
		財務会計論Ⅱ	半期					●	2								
流通論Ⅰ	半期				●		2										
流通論Ⅱ	半期					●	2										
第 3 類	経営管理論	半期							●		2						
	経営史Ⅰ	半期							●		2						
	経営史Ⅱ	半期								●	2						
	経営組織論	半期							●		2						
	経営戦略論	半期							●		2						
	人的資源管理論Ⅰ	半期							●		2						
	人的資源管理論Ⅱ	半期								●	2						
	マーケティングⅡ	半期							●		2						
	国際経営論	半期								●	2						
	サービス経営論	半期							●		2						
	企業倫理Ⅰ	半期							●		2						
	企業倫理Ⅱ	半期								●	2						
	日本企業論	半期							●		2						
	アジア経営論	半期								●	2						
	イノベーション論	半期								●	2						
	非営利組織経営論	半期								●	2						
	福祉経営論	半期							●		2						
	観光経営論	半期								●	2						



## (その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年									備 考			
			1 年			2 年			3 年					4 年	
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
第 3 類	国際貿易論	半期							●		2				
	商業政策論Ⅰ	半期							●		2				
	商業政策論Ⅱ	半期								●	2				
	マーケティング・リサーチⅠ	半期							●		2				
	マーケティング・リサーチⅡ	半期								●	2				
	ファイナンスⅡ	半期							●		2				
	コーポレート・ファイナンスⅠ	半期							●		2				
	コーポレート・ファイナンスⅡ	半期								●	2				
	国際会計論	半期							●		2				
	連結財務諸表論	半期							●		2				
	税務会計論Ⅰ	半期							●		2				
	税務会計論Ⅱ	半期								●	2				
	監査論Ⅰ	半期							●		2				
	監査論Ⅱ	半期								●	2				
	管理会計論	半期							●		2				
	コストマネジメント論	半期								●	2				
	財務諸表分析	半期								●	2				
	租税論Ⅰ	半期							●		2				
	租税論Ⅱ	半期								●	2				
	起業論Ⅰ	半期							●		2				
	起業論Ⅱ	半期								●	2				
	特別講義Ⅰ	半期	●			2									
	特別講義Ⅱ	半期		●		2									
	特別講義Ⅲ	半期					●		2						
	特別講義Ⅳ	半期						●	2						
	特別講義Ⅴ	半期								●		2			
	特別講義Ⅵ	半期									●	2			
	特別講義Ⅶ	半期								●		2			
	経営学実習Ⅰ	半期									●	2			
	経営学実習Ⅱ	半期								●		2			
	経営学実習Ⅲ	半期									●	2			
	ビジネス・ケース実習Ⅰ	半期								●		2			
	ビジネス・ケース実習Ⅱ	半期									●	2			
	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ	半期								●		2			
	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ	半期									●	2			
第 4 類	演習（3年）	通年							●	●	4				
	演習（4年）	通年										●	●	4	
	文献講読Ⅰ	半期							●		2				
	文献講読Ⅱ	半期								●	2				
第 5 類	キャリア形成論	半期							●		2				
	総合講座Ⅰ	半期							●		2				
	総合講座Ⅱ	半期								●	2				
	総合講座Ⅲ	半期							●		2				
第 6 類	商業実践Ⅰ	半期	●		2										
	商業実践Ⅱ	半期		●	2										
	経済原論Ⅰ	半期							●		2				
	経済原論Ⅱ	半期								●	2				
	税法Ⅰ	半期							●		2				
	税法Ⅱ	半期								●	2				
	職業指導Ⅰ	半期										●		2	
	職業指導Ⅱ	半期											●	2	
	海外研究Ⅰ	半期				●		2							
	海外研究Ⅱ	半期					●	2							



## (その4)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
教育職員免許 状の教科に関 する科目	日本史	半期				●		2								
	外国史	半期				●		2								
	地誌学	半期								●	2					
教 職 等 に 関 す る 科 目	現代教職論	半期			2									◇	◇ 印は教育職員免許状取得に必修  ☆ 印は中学校教諭免許状取得に必修  教育職員免許状を得るための履修方法は、 大学要覧（教職課程）を参照のこと	
	教育基礎論	半期	●		2									◇		
	教育の制度と経営	半期		●	2									◇		
	教育心理学	半期						2						◇		
	教育課程論	半期				●		2						◇		
	道德教育の理論と方法	半期						2						☆		
	教育の方法と技術	半期						2						◇		
	教育相談の理論と方法	半期						2						◇		
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2						◇		
	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）	半期					●	2						◇		
	社会・公民科教育法（概論・理論）	半期					●	2						◇		
	社会・地理歴史科教育法（実践）	半期							●	2				◇		
	社会・公民科教育法（実践）	半期							●	2				◇		
	社会・地理歴史科教育法（応用）	半期							●		2					
	社会・公民科教育法（応用）	半期							●		2			◇		
	社会科教育法（発展）	半期									2					
	商業科教育法（概論・理論）	半期							●		2			◇		
	商業科教育法（実践・応用）	半期								●	2			◇		
	特別支援教育論	半期									2			◇		
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2			◇		
	介護体験実習	通年									2			☆		
	教育実習Ⅰ	通年											3	◇		
	教育実習Ⅱ	通年											2	☆		
	教職実践演習（中・高）	半期										●	2	◇		

## 経営学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎 (必修科目 4 単位及び選択必修科目 2 単位を加えた 6 単位を含む)	10 単位
		知的基礎	8 単位
	学科教養科目		16 単位
	小 計		34 単位以上
地域教育科目		必修	2 単位
外国語科目	第 1 類	必修	4 単位
専門教育科目	第 1 類	必修	4 単位
	第 2 類 └ 第 6 類		52 単位
	小 計		56 単位以上
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第 2 類 保健体育科目 専門教育科目第 2 類～第 6 類 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目			28 単位以上
合 計			124 単位以上

- ・ TG ベーシック人間的基礎選択必修科目 4 科目のうち 1 科目 2 単位が必修。計 4 単位まで卒業単位に算入することができる。
- ・ TG ベーシックの取得単位数が 18 単位を超えた場合、計 4 単位まで学科教養科目に算入することができる。

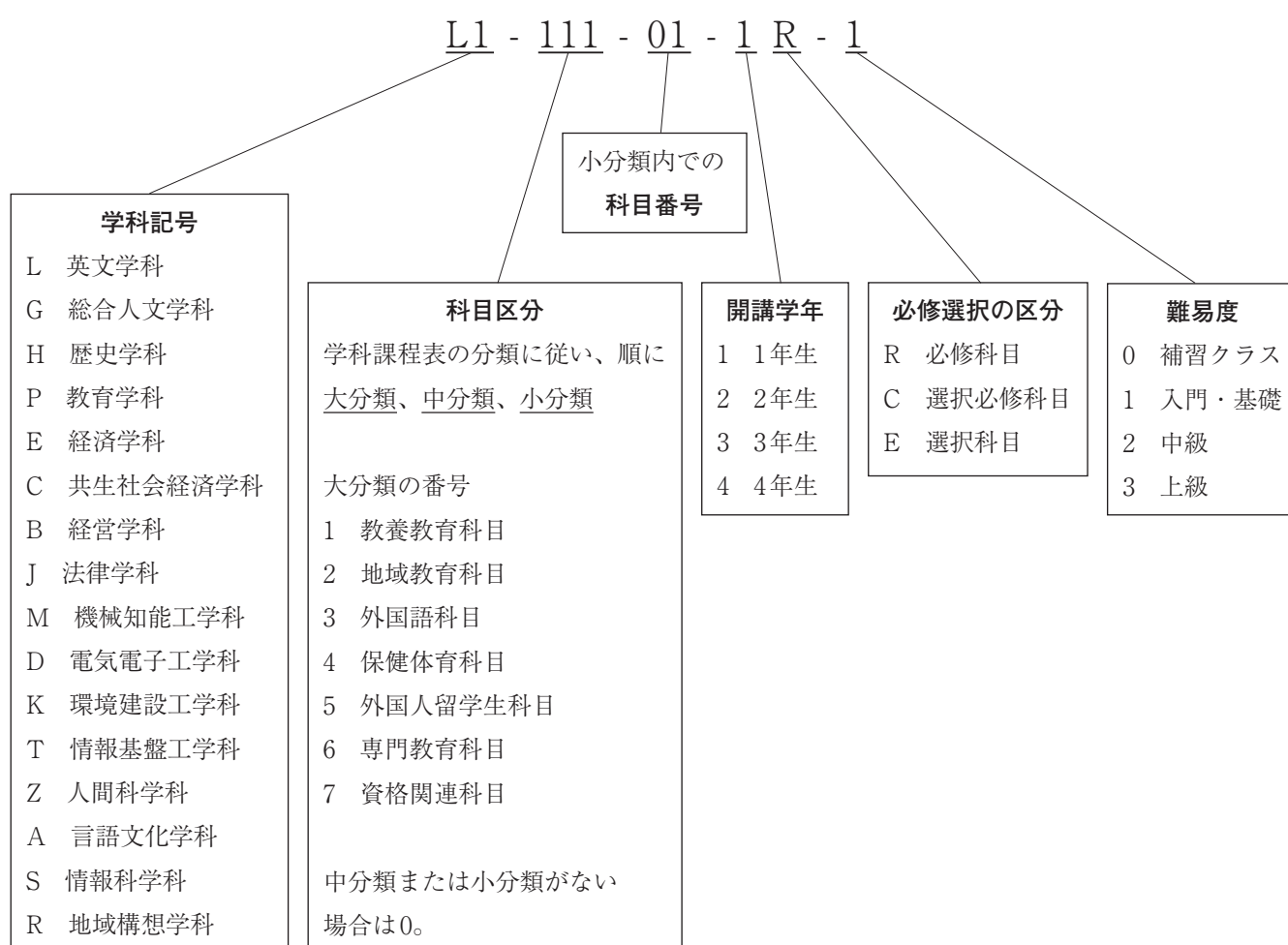
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



\* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、  
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ（その2）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
B0-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
B0-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
B0-111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○		
B0-111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○		
B0-111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○		
B0-111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○		
B0-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
B0-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
B0-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
B0-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
B0-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
B0-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
B0-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
B0-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
B0-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
B0-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
B0-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
B0-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
B0-120-01-1E-1	哲学			◎		
B0-120-02-1E-1	経済学			◎		
B0-120-03-1E-1	歴史学			◎		
B0-120-04-1E-1	心理学			◎		
B0-120-05-1E-1	社会学			◎		
B0-120-06-1E-1	法学			◎		
B0-120-07-2E-1	日本国憲法			◎		
B0-120-08-1E-1	環境の科学			◎		
B0-120-09-1E-1	自然の科学			◎		
B0-120-10-2E-1	健康の科学			◎		
B0-120-11-3E-1	倫理学			◎		
B0-120-12-1E-1	文学			◎		
B0-120-13-1E-1	文化人類学			◎		
B0-120-14-1E-1	現代政治の基礎			◎		
B0-120-15-2E-1	社会福祉論			◎		
B0-120-16-2E-1	東北地域論			◎		
B0-120-17-2E-1	先端の科学と技術			◎		
B0-120-18-1E-1	生命の科学			◎		
B0-120-19-1E-1	地理学			◎		
B0-120-20-1E-1	企業と社会			◎		
B0-120-21-3E-1	東北学院の歴史	○		◎		
B0-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
B0-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
B0-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
B0-200-04-3E-2	地域課題演習					◎
B0-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○		
B0-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○		
B0-310-03-2R-1	英語ⅡA		◎	○		
B0-310-04-2R-1	英語ⅡB		◎	○		
B0-320-01-1E-2	ドイツ語ⅠA		◎	○		
B0-320-02-1E-2	フランス語ⅠA		◎	○		
B0-320-03-1E-2	中国語ⅠA		◎	○		
B0-320-04-1E-2	ドイツ語ⅠB		◎	○		
B0-320-05-1E-2	フランス語ⅠB		◎	○		
B0-320-06-1E-2	中国語ⅠB		◎	○		
B0-320-07-2E-2	ドイツ語Ⅱ		◎	○		
B0-320-08-2E-2	フランス語Ⅱ		◎	○		
B0-320-09-2E-2	中国語Ⅱ		◎	○		
B0-320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○		
B0-320-11-2E-2	外国語コミュニケーション		◎	○		
B0-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
B0-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○		
B0-400-01-2E-1	体育講義			◎		
B0-400-02-2E-1	スポーツ実技			◎		
B0-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○		
B0-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○		
B0-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○		
B0-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○		
B0-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○		
B0-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○		
B0-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○		

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B0-610-01-1R-1	経営学入門		◎		○	
B0-610-02-1R-1	会計学入門		◎		○	
B0-620-01-1E-1	商業簿記Ⅰ（A）		◎			
B0-620-02-1E-1	商業簿記Ⅰ（B）		◎			
B0-620-03-2E-2	商業史Ⅰ		○		◎	
B0-620-04-2E-2	商業史Ⅱ		○		◎	
B0-620-05-1E-1	情報処理概論Ⅰ	○	◎			
B0-620-06-1E-1	情報処理概論Ⅱ	○	◎			
B0-620-07-2E-2	統計学概論Ⅰ		○	◎		
B0-620-08-2E-2	統計学概論Ⅱ		○	◎		
B0-620-09-1E-2	商業簿記Ⅱ（A）		○		◎	
B0-620-10-1E-2	商業簿記Ⅱ（B）		○		◎	
B0-620-11-1E-2	工業簿記Ⅰ		○		◎	
B0-620-12-1E-2	工業簿記Ⅱ		○		◎	
B0-620-13-2E-2	経営心理学Ⅰ		○		◎	
B0-620-14-2E-2	経営心理学Ⅱ		○		◎	
B0-620-15-2E-2	マーケティングⅠ		○		◎	
B0-620-16-2E-2	ファイナンスⅠ		○		◎	
B0-620-17-2E-2	財務会計論Ⅰ				◎	
B0-620-18-2E-2	財務会計論Ⅱ				◎	
B0-620-19-2E-2	流通論Ⅰ				◎	
B0-620-20-2E-2	流通論Ⅱ				◎	
B0-630-01-3E-3	経営管理論		○		◎	
B0-630-02-3E-3	経営史Ⅰ			○	◎	
B0-630-03-3E-3	経営史Ⅱ			○	◎	
B0-630-04-3E-3	経営組織論			○	◎	
B0-630-05-3E-3	経営戦略論			○	◎	
B0-630-06-3E-3	人的資源管理論Ⅰ	○			◎	
B0-630-07-3E-3	人的資源管理論Ⅱ	○			◎	
B0-630-08-3E-3	マーケティングⅡ				◎	
B0-630-09-3E-3	国際経営論			○	◎	
B0-630-10-3E-3	サービス経営論			○	◎	
B0-630-11-3E-3	企業倫理Ⅰ	○			◎	
B0-630-12-3E-3	企業倫理Ⅱ	○			◎	
B0-630-13-3E-3	日本企業論			○	◎	
B0-630-14-3E-3	アジア経営論			○	◎	
B0-630-15-3E-3	イノベーション論			○	◎	
B0-630-16-3E-3	非営利組織経営論			○	◎	
B0-630-17-3E-3	福祉経営論			○	◎	
B0-630-18-3E-3	観光経営論			○	◎	
B0-630-19-3E-3	国際貿易論			○	◎	
B0-630-20-3E-3	商業政策論Ⅰ			○	◎	
B0-630-21-3E-3	商業政策論Ⅱ			○	◎	
B0-630-22-3E-3	マーケティング・リサーチⅠ				○	◎
B0-630-23-3E-3	マーケティング・リサーチⅡ				○	◎
B0-630-24-3E-3	ファイナンスⅡ			○	◎	
B0-630-25-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅠ			○	◎	
B0-630-26-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅡ			○	◎	
B0-630-27-3E-3	国際会計論			○	◎	
B0-630-28-3E-3	連結財務諸表論			○	◎	
B0-630-29-3E-3	税務会計論Ⅰ			○	◎	
B0-630-30-3E-3	税務会計論Ⅱ			○	◎	
B0-630-31-3E-3	監査論Ⅰ			○	◎	
B0-630-32-3E-3	監査論Ⅱ			○	◎	
B0-630-33-3E-3	管理会計論			○	◎	
B0-630-34-3E-3	コストマネジメント論			○	◎	
B0-630-35-3E-3	財務諸表分析			○	◎	
B0-630-36-3E-3	租税論Ⅰ			○	◎	
B0-630-37-3E-3	租税論Ⅱ			○	◎	
B0-630-38-3E-3	起業論Ⅰ	○				◎
B0-630-39-3E-3	起業論Ⅱ	○				◎
B0-630-40-1E-3	特別講義Ⅰ		◎		○	
B0-630-41-1E-3	特別講義Ⅱ		◎		○	
B0-630-42-2E-3	特別講義Ⅲ		◎		○	
B0-630-43-2E-3	特別講義Ⅳ		◎		○	
B0-630-44-3E-3	特別講義Ⅴ				◎	○
B0-630-45-3E-3	特別講義Ⅵ				◎	○
B0-630-46-3E-3	特別講義Ⅶ				◎	○
B0-630-47-3E-3	経営学実習Ⅰ				○	◎
B0-630-48-3E-3	経営学実習Ⅱ				○	◎
B0-630-49-3E-3	経営学実習Ⅲ				○	◎
B0-630-50-3E-3	ビジネスケース実習Ⅰ				○	◎
B0-630-51-3E-3	ビジネスケース実習Ⅱ				○	◎

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B0-630-52-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ				○	◎
B0-630-53-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ				○	◎
B0-640-01-3E-3	演習（3年）	○			◎	
B0-640-02-4E-3	演習（4年）	○			◎	
B0-640-03-3E-3	文献講読Ⅰ				◎	○
B0-640-04-3E-3	文献講読Ⅱ				◎	○
B0-650-01-3E-3	キャリア形成論	◎		○		
B0-650-02-3E-3	総合講座Ⅰ				○	◎
B0-650-03-3E-3	総合講座Ⅱ				○	◎
B0-650-04-3E-3	総合講座Ⅲ				○	◎
B0-660-01-1E-1	商業実践Ⅰ		◎			
B0-660-02-1E-1	商業実践Ⅱ		◎			
B0-660-03-3E-3	経済原論Ⅰ			◎		
B0-660-04-3E-3	経済原論Ⅱ			◎		
B0-660-05-3E-3	税法Ⅰ			◎		
B0-660-06-3E-3	税法Ⅱ			◎		
B0-660-07-4E-2	職業指導Ⅰ	◎		○		
B0-660-08-4E-2	職業指導Ⅱ	◎		○		
B0-660-09-2E-2	海外研究Ⅰ	◎		○		
B0-660-10-2E-2	海外研究Ⅱ	◎		○		
B0-701-01-2E-1	日本史			◎		
B0-701-02-2E-1	外国史			◎		
B0-701-03-3E-1	地誌学			◎		
B0-702-01-1R-1	現代教職論			◎		
B0-702-02-1R-1	教育基礎論			◎		
B0-702-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
B0-702-04-2R-2	教育心理学			◎		
B0-702-05-2R-2	教育課程論			◎		
B0-702-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
B0-702-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
B0-702-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
B0-702-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
B0-702-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-11-2R-3	社会・公民科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法（実践）			○	◎	
B0-702-13-3R-3	社会・公民科教育法（実践）			○	◎	
B0-702-14-3E-3	社会・地理歴史科教育法（応用）			○	◎	
B0-702-15-3R-3	社会・公民科教育法（応用）			○	◎	
B0-702-16-3R-3	社会科教育法（発展）			○	◎	
B0-702-17-3R-3	商業科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-18-3R-3	商業科教育法（実践・応用）			○	◎	
B0-702-19-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
B0-702-20-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
B0-702-21-3R-2	介護体験実習			◎		
B0-702-22-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎
B0-702-23-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎
B0-702-24-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎

# 経営学部経営学科課程表

2019～2020年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目	◎印－選択必修科目
教 養 教 育 科 目	T G ベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A (キリスト教と倫理)	半期								2			4科目のうち1科目2単位が必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。 ただし、TGベーシックの取得単位数が18単位を超えた場合、計4単位まで学科教養科目に算入することができる。	◎		
			キリスト教学B (キリスト教と宗教)	半期							2							
			キリスト教学C (キリスト教と文化)	半期							2							
			キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	半期							2							
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
	キャリア形成と大学生活	半期	●		2													
	知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							●	2							
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期				○	○	2									
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期				○	○	2									
		読解・作文の技法	半期		●	2												
		研究・発表の技法	半期				●		2									
		学科教養科目	哲学	半期	○	○	2											
	経済学		半期	○	○	2												
	歴史学		半期	○	○	2												
	心理学		半期	○	○	2												
	社会学		半期	○	○	2												
	法学		半期	○	○	2												
	日本国憲法		半期				○	○	2									
	環境の科学		半期	○	○	2												
	自然の科学		半期	○	○	2												
	健康の科学		半期				○	○	2									
	倫理学		半期							●		2						
	文学		半期	○	○	2												
	文化人類学		半期	○	○	2												
	現代政治の基礎		半期	○	○	2												
	社会福祉論		半期				○	○	2									
東北地域論	半期					○	○	2										
先端の科学と技術	半期					○	○	2										
生命の科学	半期		○	○	2													
地理学	半期		○	○	2													
企業と社会	半期			●	2													
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2						◎				
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年								4								
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1									◎			
		英語ⅠB	半期		●	1									◎			
		英語ⅡA	半期				●		1						◎			
		英語ⅡB	半期					●	1						◎			
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		2									週2回開講			
		フランス語ⅠA	半期	●		2												
		中国語ⅠA	半期	●		2												
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2												
		フランス語ⅠB	半期		●	2												
		中国語ⅠB	半期		●	2												
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2									
		フランス語Ⅱ	半期				●		2									
		中国語Ⅱ	半期				●		2									
		韓国・朝鮮語	半期						●		2							
	外国語コミュニケーション	半期					●	2										
第3類	ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業要件には含まない。				
	英語Ⅲ	半期								1								

経営学部経営学科課程表  
2019～2020年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
保健体育科目		体育講義	半期				●		2								
		スポーツ実技	通年				●	●	2								
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2											
		日本事情B	半期			2											
		日本事情C	半期			2											
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1											
		日本語ⅠB	半期		●	1											
		日本語ⅡA	半期				●		1								
		日本語ⅡB	半期					●	1								
専門教育科目	第1類	経営学入門	半期	●		2										◎	
		会計学入門	半期	●		2										◎	
	第2類	商業簿記Ⅰ（A）	半期	●		2											
		商業簿記Ⅰ（B）	半期		●	2											
		商業史Ⅰ	半期				●		2								
		商業史Ⅱ	半期					●	2								
		情報処理概論Ⅰ	半期	●		2											
		情報処理概論Ⅱ	半期		●	2											
		統計学概論Ⅰ	半期				●		2								
		統計学概論Ⅱ	半期					●	2								
		商業簿記Ⅱ（A）	半期	●		2											
		商業簿記Ⅱ（B）	半期		●	2											
		工業簿記Ⅰ	半期	●		2											
		工業簿記Ⅱ	半期		●	2											
		経営心理学Ⅰ	半期				●		2								
		経営心理学Ⅱ	半期					●	2								
		マーケティングⅠ	半期					●	2								
		ファイナンスⅠ	半期				●		2								
		財務会計論Ⅰ	半期				●		2								
		財務会計論Ⅱ	半期					●	2								
		流通論Ⅰ	半期				●		2								
		流通論Ⅱ	半期					●	2								
	第3類	経営管理論	半期							●		2					
		経営史Ⅰ	半期							●		2					
		経営史Ⅱ	半期								●	2					
		経営組織論	半期							●		2					
		経営戦略論	半期							●		2					
		人的資源管理論Ⅰ	半期							●		2					
		人的資源管理論Ⅱ	半期								●	2					
		マーケティングⅡ	半期							●		2					
		国際経営論	半期								●	2					
		サービス経営論	半期							●		2					
		企業倫理Ⅰ	半期							●		2					
		企業倫理Ⅱ	半期								●	2					
		日本企業論	半期							●		2					
		アジア経営論	半期								●	2					
イノベーション論		半期								●	2						
非営利組織経営論		半期								●	2						
福祉経営論		半期							●		2						
観光経営論		半期								●	2						
国際貿易論	半期							●		2							
商業政策論Ⅰ	半期							●		2							



経営学部経営学科課程表  
2019～2020年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
第 3 類	商業政策論Ⅱ	半期								●	2					
	マーケティング・リサーチⅠ	半期								●		2				
	マーケティング・リサーチⅡ	半期									●	2				
	ファイナンスⅡ	半期								●		2				
	コーポレート・ファイナンスⅠ	半期								●		2				
	コーポレート・ファイナンスⅡ	半期									●	2				
	国際会計論	半期								●		2				
	連結財務諸表論	半期								●		2				
	税務会計論Ⅰ	半期								●		2				
	税務会計論Ⅱ	半期									●	2				
	監査論Ⅰ	半期								●		2				
	監査論Ⅱ	半期									●	2				
	管理会計論	半期								●		2				
	コストマネジメント論	半期									●	2				
	財務諸表分析	半期									●	2				
	租税論Ⅰ	半期								●		2				
	租税論Ⅱ	半期									●	2				
	起業論Ⅰ	半期								●		2				
	起業論Ⅱ	半期									●	2				
	特別講義Ⅰ	半期	●		2											
	特別講義Ⅱ	半期		●	2											
	特別講義Ⅲ	半期				●		2								
	特別講義Ⅳ	半期					●	2								
	特別講義Ⅴ	半期							●		2					
	特別講義Ⅵ	半期								●		2				
	特別講義Ⅶ	半期							●			2				
	経営学実習Ⅰ	半期								●		2				
	経営学実習Ⅱ	半期								●		2				
	経営学実習Ⅲ	半期									●	2				
	ビジネス・ケース実習Ⅰ	半期								●		2				
	ビジネス・ケース実習Ⅱ	半期									●	2				
	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ	半期								●		2				
	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ	半期									●	2				
第 4 類	演習（3年）	通年							●	●	4					
	演習（4年）	通年										●	●	4		
	文献講読Ⅰ	半期							●		2					
	文献講読Ⅱ	半期								●	2					
第 5 類	キャリア形成論	半期							●		2					
	総合講座Ⅰ	半期							●		2					
	総合講座Ⅱ	半期								●	2					
	総合講座Ⅲ	半期							●		2					
第 6 類	商業実践Ⅰ	半期	●		2											
	商業実践Ⅱ	半期		●	2											
	経済原論Ⅰ	半期							●		2					
	経済原論Ⅱ	半期								●	2					
	税法Ⅰ	半期							●		2					
	税法Ⅱ	半期								●	2					
	職業指導Ⅰ	半期										●		2		
	職業指導Ⅱ	半期											●	2		
	海外研究Ⅰ	半期				●		2								
	海外研究Ⅱ	半期					●	2								

経営学部経営学科課程表  
2019～2020年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
教育職員免許 状の教科に関 する科目	日本史	半期				●		2								
	外国史	半期				●		2								
	地誌学	半期								●	2					
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2										◇	◇ 印は教育職員免許状取得に必修  ☆ 印は中学校教諭免許状取得に必修  教育職員免許状を得るための履修方法は、 大学要覧（教職課程）を参照のこと
	教育基礎論	半期	●		2										◇	
	教育の制度と経営	半期		●	2										◇	
	教育心理学	半期						2							◇	
	教育課程論	半期				●		2							◇	
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆	
	教育の方法と技術	半期						2							◇	
	教育相談の理論と方法	半期						2							◇	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							◇	
	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）	半期					●	2							◇	
	社会・公民科教育法（概論・理論）	半期					●	2							◇	
	社会・地理歴史科教育法（実践）	半期							●	2					◇	
	社会・公民科教育法（実践）	半期							●	2					◇	
	社会・地理歴史科教育法（応用）	半期							●		2					
	社会・公民科教育法（応用）	半期							●		2				◇	
	社会科教育法（発展）	半期									2					
	商業科教育法（概論・理論）	半期							●		2				◇	
	商業科教育法（実践・応用）	半期								●	2				◇	
	特別支援教育論	半期									2				◇	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				◇	
	介護体験実習	通年									2				☆	
	教育実習Ⅰ	通年												3	◇	
	教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
	教職実践演習（中・高）	半期											●	2	◇	

## 経営学科卒業要件

## ・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎 (必修科目 4 単位及び選択必修科目 2 単位を加えた 6 単位を含む)	10 単位
		知的基礎	8 単位
	学科教育科目		16 単位
	小 計		34 単位以上
地域教育科目		必修	2 単位
外国語科目	第 1 類	必修	4 単位
専門教育科目	第 1 類	必修	4 単位
	第 2 類 └ 第 6 類		52 単位
	小 計		56 単位以上
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第 2 類 保健体育科目 専門教育科目第 2 類～第 6 類 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目			28 単位以上
合 計			124 単位以上

- ・ TG ベーシック人間的基礎選択必修科目 4 科目のうち 1 科目 2 単位が必修。計 4 単位まで卒業単位に算入することができる。
- ・ TG ベーシックの取得単位数が 18 単位を超えた場合、計 4 単位まで学科教養科目に算入することができる。

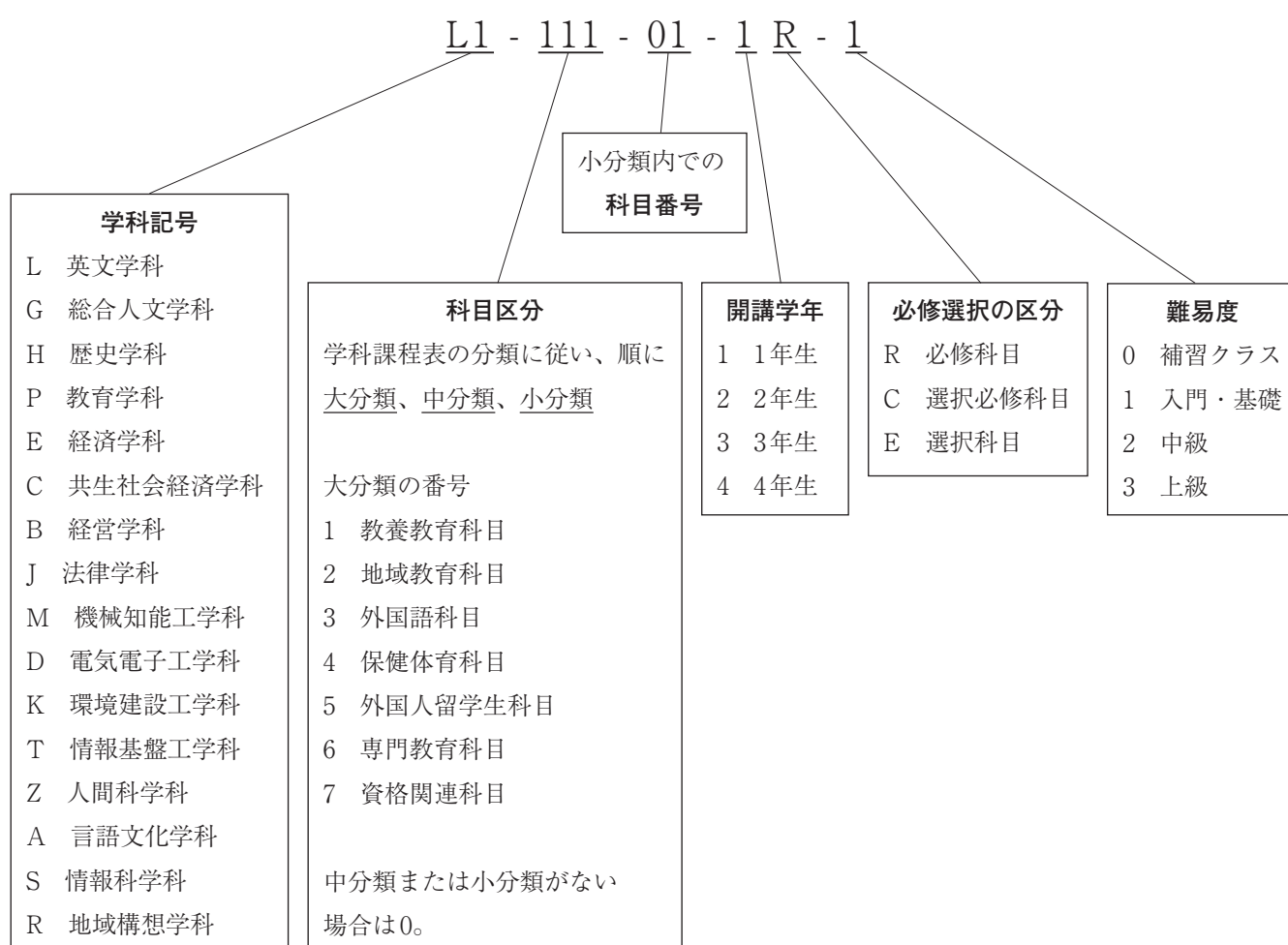
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



\* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、  
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
B0-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
B0-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
B0-111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○		
B0-111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○		
B0-111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○		
B0-111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○		
B0-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
B0-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
B0-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
B0-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
B0-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
B0-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
B0-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
B0-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
B0-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
B0-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
B0-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
B0-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
B0-120-01-1E-1	哲学			◎		
B0-120-02-1E-1	経済学			◎		
B0-120-03-1E-1	歴史学			◎		
B0-120-04-1E-1	心理学			◎		
B0-120-05-1E-1	社会学			◎		
B0-120-06-1E-1	法学			◎		
B0-120-07-2E-1	日本国憲法			◎		
B0-120-08-1E-1	環境の科学			◎		
B0-120-09-1E-1	自然の科学			◎		
B0-120-10-2E-1	健康の科学			◎		
B0-120-11-3E-1	倫理学			◎		
B0-120-12-1E-1	文学			◎		
B0-120-13-1E-1	文化人類学			◎		
B0-120-14-1E-1	現代政治の基礎			◎		
B0-120-15-2E-1	社会福祉論			◎		
B0-120-16-2E-1	東北地域論			◎		
B0-120-17-2E-1	先端の科学と技術			◎		
B0-120-18-1E-1	生命の科学			◎		
B0-120-19-1E-1	地理学			◎		
B0-120-20-1E-1	企業と社会			◎		
B0-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
B0-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
B0-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
B0-200-04-3E-2	地域課題演習					◎
B0-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○		
B0-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○		
B0-310-03-2R-1	英語ⅡA		◎	○		
B0-310-04-2R-1	英語ⅡB		◎	○		
B0-320-01-1E-2	ドイツ語ⅠA		◎	○		
B0-320-02-1E-2	フランス語ⅠA		◎	○		
B0-320-03-1E-2	中国語ⅠA		◎	○		
B0-320-04-1E-2	ドイツ語ⅠB		◎	○		
B0-320-05-1E-2	フランス語ⅠB		◎	○		
B0-320-06-1E-2	中国語ⅠB		◎	○		
B0-320-07-2E-2	ドイツ語Ⅱ		◎	○		
B0-320-08-2E-2	フランス語Ⅱ		◎	○		
B0-320-09-2E-2	中国語Ⅱ		◎	○		
B0-320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○		
B0-320-11-2E-2	外国語コミュニケーション		◎	○		
B0-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
B0-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○		
B0-400-01-2E-1	体育講義			◎		
B0-400-02-2E-1	スポーツ実技			◎		
B0-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○		
B0-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○		
B0-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○		
B0-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○		
B0-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○		
B0-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○		
B0-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○		

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ（その2）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B0-610-01-1R-1	経営学入門		◎		○	
B0-610-02-1R-1	会計学入門		◎		○	
B0-620-01-1E-1	商業簿記Ⅰ（A）		◎			
B0-620-02-1E-1	商業簿記Ⅰ（B）		◎			
B0-620-03-2E-2	商業史Ⅰ		○		◎	
B0-620-04-2E-2	商業史Ⅱ		○		◎	
B0-620-05-1E-1	情報処理概論Ⅰ	○	◎			
B0-620-06-1E-1	情報処理概論Ⅱ	○	◎			
B0-620-07-2E-2	統計学概論Ⅰ		○	◎		
B0-620-08-2E-2	統計学概論Ⅱ		○	◎		
B0-620-09-1E-2	商業簿記Ⅱ（A）		○		◎	
B0-620-10-1E-2	商業簿記Ⅱ（B）		○		◎	
B0-620-11-1E-2	工業簿記Ⅰ		○		◎	
B0-620-12-1E-2	工業簿記Ⅱ		○		◎	
B0-620-13-2E-2	経営心理学Ⅰ		○		◎	
B0-620-14-2E-2	経営心理学Ⅱ		○		◎	
B0-620-15-2E-2	マーケティングⅠ		○		◎	
B0-620-16-2E-2	ファイナンスⅠ		○		◎	
B0-620-17-2E-2	財務会計論Ⅰ				◎	
B0-620-18-2E-2	財務会計論Ⅱ				◎	
B0-620-19-2E-2	流通論Ⅰ				◎	
B0-620-20-2E-2	流通論Ⅱ				◎	
B0-630-01-3E-3	経営管理論		○		◎	
B0-630-02-3E-3	経営史Ⅰ			○	◎	
B0-630-03-3E-3	経営史Ⅱ			○	◎	
B0-630-04-3E-3	経営組織論			○	◎	
B0-630-05-3E-3	経営戦略論			○	◎	
B0-630-06-3E-3	人的資源管理論Ⅰ	○			◎	
B0-630-07-3E-3	人的資源管理論Ⅱ	○			◎	
B0-630-08-3E-3	マーケティングⅡ				◎	
B0-630-09-3E-3	国際経営論			○	◎	
B0-630-10-3E-3	サービス経営論			○	◎	
B0-630-11-3E-3	企業倫理Ⅰ	○			◎	
B0-630-12-3E-3	企業倫理Ⅱ	○			◎	
B0-630-13-3E-3	日本企業論			○	◎	
B0-630-14-3E-3	アジア経営論			○	◎	
B0-630-15-3E-3	イノベーション論			○	◎	
B0-630-16-3E-3	非営利組織経営論			○	◎	
B0-630-17-3E-3	福祉経営論			○	◎	
B0-630-18-3E-3	観光経営論			○	◎	
B0-630-19-3E-3	国際貿易論			○	◎	
B0-630-20-3E-3	商業政策論Ⅰ			○	◎	
B0-630-21-3E-3	商業政策論Ⅱ			○	◎	
B0-630-22-3E-3	マーケティング・リサーチⅠ				○	◎
B0-630-23-3E-3	マーケティング・リサーチⅡ				○	◎
B0-630-24-3E-3	ファイナンスⅡ			○	◎	
B0-630-25-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅠ			○	◎	
B0-630-26-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅡ			○	◎	
B0-630-27-3E-3	国際会計論			○	◎	
B0-630-28-3E-3	連結財務諸表論			○	◎	
B0-630-29-3E-3	税務会計論Ⅰ			○	◎	
B0-630-30-3E-3	税務会計論Ⅱ			○	◎	
B0-630-31-3E-3	監査論Ⅰ			○	◎	
B0-630-32-3E-3	監査論Ⅱ			○	◎	
B0-630-33-3E-3	管理会計論			○	◎	
B0-630-34-3E-3	コストマネジメント論			○	◎	
B0-630-35-3E-3	財務諸表分析			○	◎	
B0-630-36-3E-3	租税論Ⅰ			○	◎	
B0-630-37-3E-3	租税論Ⅱ			○	◎	
B0-630-38-3E-3	起業論Ⅰ	○				◎
B0-630-39-3E-3	起業論Ⅱ	○				◎
B0-630-40-1E-3	特別講義Ⅰ		◎		○	
B0-630-41-1E-3	特別講義Ⅱ		◎		○	
B0-630-42-2E-3	特別講義Ⅲ		◎		○	
B0-630-43-2E-3	特別講義Ⅳ		◎		○	
B0-630-44-3E-3	特別講義Ⅴ				◎	○
B0-630-45-3E-3	特別講義Ⅵ				◎	○
B0-630-46-3E-3	特別講義Ⅶ				◎	○
B0-630-47-3E-3	経営学実習Ⅰ				○	◎
B0-630-48-3E-3	経営学実習Ⅱ				○	◎
B0-630-49-3E-3	経営学実習Ⅲ				○	◎
B0-630-50-3E-3	ビジネスケース実習Ⅰ				○	◎
B0-630-51-3E-3	ビジネスケース実習Ⅱ				○	◎

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B0-630-52-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ				○	◎
B0-630-53-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ				○	◎
B0-640-01-3E-3	演習（3年）	○			◎	
B0-640-02-4E-3	演習（4年）	○			◎	
B0-640-03-3E-3	文献講読Ⅰ				◎	○
B0-640-04-3E-3	文献講読Ⅱ				◎	○
B0-650-01-3E-3	キャリア形成論	◎		○		
B0-650-02-3E-3	総合講座Ⅰ				○	◎
B0-650-03-3E-3	総合講座Ⅱ				○	◎
B0-650-04-3E-3	総合講座Ⅲ				○	◎
B0-660-01-1E-1	商業実践Ⅰ		◎			
B0-660-02-1E-1	商業実践Ⅱ		◎			
B0-660-03-3E-3	経済原論Ⅰ			◎		
B0-660-04-3E-3	経済原論Ⅱ			◎		
B0-660-05-3E-3	税法Ⅰ			◎		
B0-660-06-3E-3	税法Ⅱ			◎		
B0-660-07-4E-2	職業指導Ⅰ	◎		○		
B0-660-08-4E-2	職業指導Ⅱ	◎		○		
B0-660-09-2E-2	海外研究Ⅰ	◎		○		
B0-660-10-2E-2	海外研究Ⅱ	◎		○		
B0-701-01-2E-1	日本史			◎		
B0-701-02-2E-1	外国史			◎		
B0-701-03-3E-1	地誌学			◎		
B0-702-01-1R-1	現代教職論			◎		
B0-702-02-1R-1	教育基礎論			◎		
B0-702-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
B0-702-04-2R-2	教育心理学			◎		
B0-702-05-2R-2	教育課程論			◎		
B0-702-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
B0-702-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
B0-702-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
B0-702-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
B0-702-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-11-2R-3	社会・公民科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法（実践）			○	◎	
B0-702-13-3R-3	社会・公民科教育法（実践）			○	◎	
B0-702-14-3E-3	社会・地理歴史科教育法（応用）			○	◎	
B0-702-15-3R-3	社会・公民科教育法（応用）			○	◎	
B0-702-16-3R-3	社会科教育法（発展）			○	◎	
B0-702-17-3R-3	商業科教育法（概論・理論）			○	◎	
B0-702-18-3R-3	商業科教育法（実践・応用）			○	◎	
B0-702-19-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
B0-702-20-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
B0-702-21-3R-2	介護体験実習			◎		
B0-702-22-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎
B0-702-23-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎
B0-702-24-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎

# 経営学部経営学科課程表

2017～2018年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
																◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目		
教 養 教 育 科 目	T G ベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期								2				4科目のうち1科目2単位が必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。 ただし、TGベーシックの取得単位数が20単位を超えた場合、計4単位まで学科教養科目に算入することができる。		
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期							2							
			キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期							2							
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期							2							
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
	キャリア形成と大学生活	半期	●		2													
	知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							●	2							
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期				○	○	2									
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期				○	○	2									
		読解・作文の技法	半期		●	2												
		研究・発表の技法	半期				●		2									
		学科教養科目	哲学	半期	○	○	2											
	経済学		半期	○	○	2												
	歴史学		半期	○	○	2												
	心理学		半期	○	○	2												
	社会学		半期	○	○	2												
	法学		半期	○	○	2												
	日本国憲法		半期				○	○	2									
	環境の科学		半期	○	○	2												
	自然の科学		半期	○	○	2												
	健康の科学		半期				○	○	2									
	倫理学		半期							●		2						
	文学		半期	○	○	2												
	文化人類学		半期	○	○	2												
	現代政治の基礎		半期	○	○	2												
	社会福祉論		半期				○	○	2									
	東北地域論		半期				○	○	2									
	先端の科学と技術		半期				○	○	2									
	生命の科学		半期	○	○	2												
	地理学		半期	○	○	2												
	企業と社会		半期		●	2												
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2								◎		
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1										◎		
		英語ⅠB	半期		●	1										◎		
		英語ⅡA	半期				●		1							◎		
		英語ⅡB	半期					●	1							◎		
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		2											週2回開講	
		フランス語ⅠA	半期	●		2												
		中国語ⅠA	半期	●		2												
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2												
		フランス語ⅠB	半期		●	2												
		中国語ⅠB	半期		●	2												
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2									
		フランス語Ⅱ	半期				●		2									
		中国語Ⅱ	半期				●		2									
		韓国・朝鮮語	半期						●		2							
	外国語コミュニケーション	半期					●	2										
第3類	ベーシック英語	半期	●		1											「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業要件には含まない。		
	英語Ⅲ	半期								1								



経営学部経営学科課程表  
2017～2018年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考
				1 年			2 年			3 年			4 年			
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	
																◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
保健体育科目		体育講義	半期				●		2							
		スポーツ実技	通年				●	●	2							
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1										
		日本語ⅠB	半期		●	1										
		日本語ⅡA	半期				●		1							
日本語ⅡB		半期					●	1								
専門教育科目	第1類	経営学入門	半期	●		2										◎
		会計学入門	半期	●		2										◎
	第2類	商業簿記Ⅰ（A）	半期	●		2										
		商業簿記Ⅰ（B）	半期		●	2										
		商業史Ⅰ	半期				●		2							
		商業史Ⅱ	半期					●	2							
		情報処理概論Ⅰ	半期	●		2										
		情報処理概論Ⅱ	半期		●	2										
		統計学概論Ⅰ	半期				●		2							
		統計学概論Ⅱ	半期					●	2							
		商業簿記Ⅱ（A）	半期	●		2										
		商業簿記Ⅱ（B）	半期		●	2										
		工業簿記Ⅰ	半期	●		2										
		工業簿記Ⅱ	半期		●	2										
		経営心理学Ⅰ	半期				●		2							
		経営心理学Ⅱ	半期					●	2							
		マーケティングⅠ	半期					●	2							
		ファイナンスⅠ	半期				●		2							
		財務会計論Ⅰ	半期				●		2							
		財務会計論Ⅱ	半期					●	2							
		流通論Ⅰ	半期				●		2							
		流通論Ⅱ	半期					●	2							
	第3類	経営管理論	半期							●		2				
		経営史Ⅰ	半期							●		2				
		経営史Ⅱ	半期								●	2				
		経営組織論	半期							●		2				
		経営戦略論	半期							●		2				
		人的資源管理論Ⅰ	半期							●		2				
		人的資源管理論Ⅱ	半期								●	2				
		マーケティングⅡ	半期							●		2				
		国際経営論	半期								●	2				
		サービス経営論	半期							●		2				
		企業倫理Ⅰ	半期							●		2				
企業倫理Ⅱ		半期								●	2					
日本企業論		半期							●		2					
アジア経営論		半期								●	2					
イノベーション論		半期								●	2					
非営利組織経営論		半期								●	2					
福祉経営論		半期							●		2					
観光経営論		半期								●	2					
国際貿易論	半期							●		2						
商業政策論Ⅰ	半期							●		2						

経営学部経営学科課程表  
2017～2018年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年									備 考			
			1 年			2 年			3 年					4 年	
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
第 3 類	商業政策論Ⅱ	半期								●	2				
	マーケティング・リサーチⅠ	半期								●		2			
	マーケティング・リサーチⅡ	半期									●	2			
	ファイナンスⅡ	半期								●		2			
	コーポレート・ファイナンスⅠ	半期								●		2			
	コーポレート・ファイナンスⅡ	半期									●	2			
	国際会計論	半期								●		2			
	連結財務諸表論	半期								●		2			
	税務会計論Ⅰ	半期								●		2			
	税務会計論Ⅱ	半期									●	2			
	監査論Ⅰ	半期								●		2			
	監査論Ⅱ	半期									●	2			
	管理会計論	半期								●		2			
	コストマネジメント論	半期									●	2			
	財務諸表分析	半期									●	2			
	租税論Ⅰ	半期								●		2			
	租税論Ⅱ	半期									●	2			
	起業論Ⅰ	半期								●		2			
	起業論Ⅱ	半期									●	2			
	特別講義Ⅰ	半期	●		2										
	特別講義Ⅱ	半期		●	2										
	特別講義Ⅲ	半期				●		2							
	特別講義Ⅳ	半期					●	2							
	特別講義Ⅴ	半期							●		2				
	特別講義Ⅵ	半期								●	2				
	特別講義Ⅶ	半期							●		2				
	経営学実習Ⅰ	半期								●	2				
	経営学実習Ⅱ	半期								●	2				
	経営学実習Ⅲ	半期									●	2			
	ビジネス・ケース実習Ⅰ	半期								●	2				
	ビジネス・ケース実習Ⅱ	半期									●	2			
	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ	半期								●	2				
	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ	半期									●	2			
第 4 類	演習（3年）	通年							●	●	4				
	演習（4年）	通年										●	●	4	
	文献講読Ⅰ	半期							●		2				
	文献講読Ⅱ	半期								●	2				
第 5 類	キャリア形成論	半期							●		2				
	総合講座Ⅰ	半期							●		2				
	総合講座Ⅱ	半期								●	2				
	総合講座Ⅲ	半期							●		2				
第 6 類	商業実践Ⅰ	半期	●		2										
	商業実践Ⅱ	半期		●	2										
	経済原論Ⅰ	半期							●		2				
	経済原論Ⅱ	半期								●	2				
	税法Ⅰ	半期							●		2				
	税法Ⅱ	半期								●	2				
	職業指導Ⅰ	半期										●		2	
	職業指導Ⅱ	半期											●	2	
	海外研究Ⅰ	半期				●		2							
	海外研究Ⅱ	半期					●	2							

経営学部経営学科課程表  
2017～2018年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教育職員 免許状の 教科に 関する科目	日本史	半期				●		2								
	外国史	半期				●		2								
	地誌学	半期								●	2					
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期	●		2									◇	◇印は教育職員免許状取得に必修  ☆印は中学校教諭免許状取得に必修  教育職員免許状を得るための履修方法は、 大学要覧（教職課程）を参照のこと。	
	教育原理	通年	●	●	4									◇		
	教育心理学	半期					●	2						◇		
	教育課程論	半期				●		2						◇		
	教科教育法Ⅰ（社会・地理歴史）	半期					●	2						◇		
	道德教育の理論と方法	半期					●	2						☆		
	教育方法	半期				●		2						◇		
	教育の相談と指導Ⅰ	半期						2						◇		
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2						◇		
	教科教育法Ⅰ（社会・公民）	半期							●		2			◇		
	教科教育法Ⅱ（社会・地理歴史）	半期								●	2			◇		
	教科教育法Ⅱ（社会・公民）	半期								●	2			◇		
	教科教育法Ⅲ（社会・公民）	半期								●	2			◇		
	教科教育法Ⅳ（社会）	半期									2					
	教科教育法Ⅰ（商業）	半期							●		2			◇		
	教科教育法Ⅲ（商業）	半期								●	2			◇		
	特別活動の理論と方法	半期								●	2			◇		
	介護体験実習	通年							●	●	2			☆		
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3		◇
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2		☆
教職実践演習（中・高）	半期											●	2	◇		

## 経営学科卒業要件

### ・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎 必修6単位含む	10単位
		知的基礎	10単位
	学科教養科目		18単位
地域教育科目	必修		2単位
外国語科目	第1類	必修	4単位
専門教育科目	第1類	必修	4単位
	第2類 ～ 第6類		52単位
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第2類～第6類 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目			24単位
合 計			124単位

- ・TG ベーシック人間的基礎選択必修科目4科目のうち1科目2単位が必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
- ・TG ベーシックの取得単位数が20単位を超えた場合、計4単位まで学科教養科目に算入することができる。

## 経営学科進級要件

### ・3年生への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎 必修4単位含む	6単位
		知的基礎	6単位
	学科教養科目		14単位
外国語科目	第1類	必修	4単位
専門教育科目	第1類		2単位
	第1類 ～ 第6類		12単位
合 計			44単位

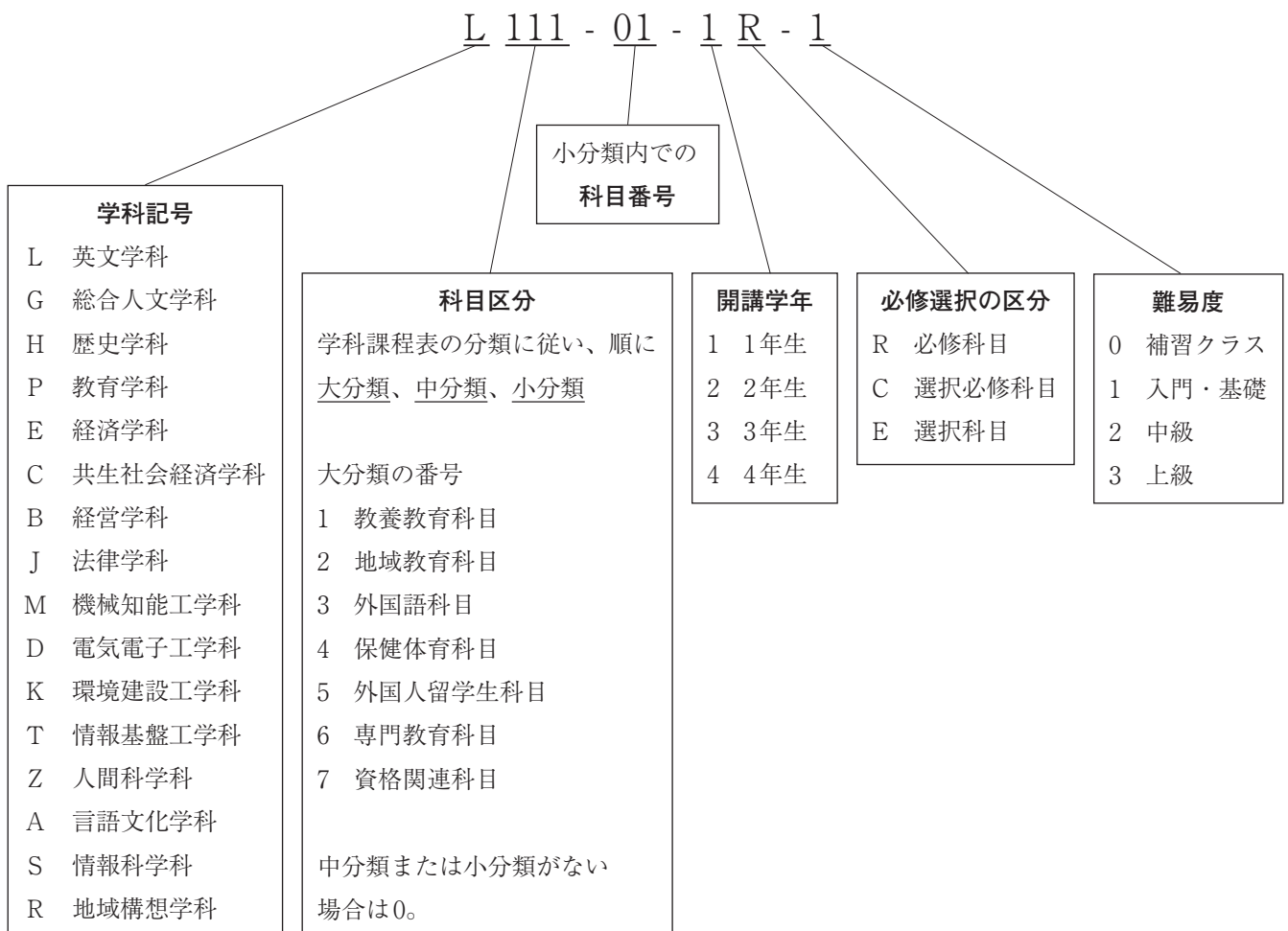
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
B111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
B111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
B111-03-3C-2	キリスト教A (キリスト教と倫理)	◎		○		
B111-04-3C-2	キリスト教B (キリスト教と宗教)	◎		○		
B111-05-3C-2	キリスト教C (キリスト教と文化)	◎		○		
B111-06-3C-2	キリスト教D (キリスト教と現代社会)	◎		○		
B111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
B111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
B111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
B111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
B112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
B112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
B112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
B112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
B112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
B112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
B112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
B112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
B120-01-1E-1	哲学			◎		
B120-02-1E-1	経済学			◎		
B120-03-1E-1	歴史学			◎		
B120-04-1E-1	心理学			◎		
B120-05-1E-1	社会学			◎		
B120-06-1E-1	法学			◎		
B120-07-2E-1	日本国憲法			◎		
B120-08-1E-1	環境の科学			◎		
B120-09-1E-1	自然の科学			◎		
B120-10-2E-1	健康の科学			◎		
B120-11-3E-1	倫理学			◎		
B120-12-1E-1	文学			◎		
B120-13-1E-1	文化人類学			◎		
B120-14-1E-1	現代政治の基礎			◎		
B120-15-2E-1	社会福祉論			◎		
B120-16-2E-1	東北地域論			◎		
B120-17-2E-1	先端の科学と技術			◎		
B120-18-1E-1	生命の科学			◎		
B120-19-1E-1	地理学			◎		
B120-20-1E-1	企業と社会			◎		
B200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
B200-02-2R-1	地域の課題 I					◎
B200-03-2E-1	地域の課題 II					◎
B200-04-3E-2	地域課題演習					◎
B310-01-1R-1	英語 I A		◎	○		
B310-02-1R-1	英語 I B		◎	○		
B310-03-2R-1	英語 II A		◎	○		
B310-04-2R-1	英語 II B		◎	○		
B320-01-1E-2	ドイツ語 I A		◎	○		
B320-02-1E-2	フランス語 I A		◎	○		
B320-03-1E-2	中国語 I A		◎	○		
B320-04-1E-2	ドイツ語 I B		◎	○		
B320-05-1E-2	フランス語 I B		◎	○		
B320-06-1E-2	中国語 I B		◎	○		
B320-07-2E-2	ドイツ語 II		◎	○		
B320-08-2E-2	フランス語 II		◎	○		
B320-09-2E-2	中国語 II		◎	○		
B320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○		
B320-11-2E-2	外国語コミュニケーション		◎	○		
B330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
B330-02-3E-3	英語 III		◎	○		
B400-01-2E-1	体育講義			◎		
B400-02-2E-1	スポーツ実技			◎		
B510-01-1E-1	日本事情 A		◎	○		
B510-02-1E-1	日本事情 B		◎	○		
B510-03-1E-1	日本事情 C		◎	○		
B520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○		
B520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○		
B520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○		
B520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○		

経営学部 経営学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B610-01-1R-1	経営学入門		◎		○	
B610-02-1R-1	会計学入門		◎		○	
B620-01-1E-1	商業簿記Ⅰ（A）		◎			
B620-02-1E-1	商業簿記Ⅰ（B）		◎			
B620-03-2E-2	商業史Ⅰ		○		◎	
B620-04-2E-2	商業史Ⅱ		○		◎	
B620-05-1E-1	情報処理概論Ⅰ	○	◎			
B620-06-1E-1	情報処理概論Ⅱ	○	◎			
B620-07-2E-2	統計学概論Ⅰ		○	◎		
B620-08-2E-2	統計学概論Ⅱ		○	◎		
B620-09-1E-2	商業簿記Ⅱ（A）		○		◎	
B620-10-1E-2	商業簿記Ⅱ（B）		○		◎	
B620-11-1E-2	工業簿記Ⅰ		○		◎	
B620-12-1E-2	工業簿記Ⅱ		○		◎	
B620-13-2E-2	経営心理学Ⅰ		○		◎	
B620-14-2E-2	経営心理学Ⅱ		○		◎	
B620-15-2E-2	マーケティングⅠ		○		◎	
B620-16-2E-2	ファイナンスⅠ		○		◎	
B620-17-2E-2	財務会計論Ⅰ				◎	
B620-18-2E-2	財務会計論Ⅱ				◎	
B620-19-2E-2	流通論Ⅰ				◎	
B620-20-2E-2	流通論Ⅱ				◎	
B630-01-3E-3	経営管理論		○		◎	
B630-02-3E-3	経営史Ⅰ			○	◎	
B630-03-3E-3	経営史Ⅱ			○	◎	
B630-04-3E-3	経営組織論			○	◎	
B630-05-3E-3	経営戦略論			○	◎	
B630-06-3E-3	人的資源管理論Ⅰ	○			◎	
B630-07-3E-3	人的資源管理論Ⅱ	○			◎	
B630-08-3E-3	マーケティングⅡ				◎	
B630-09-3E-3	国際経営論			○	◎	
B630-10-3E-3	サービス経営論			○	◎	
B630-11-3E-3	企業倫理Ⅰ	○			◎	
B630-12-3E-3	企業倫理Ⅱ	○			◎	
B630-13-3E-3	日本企業論			○	◎	
B630-14-3E-3	アジア経営論			○	◎	
B630-15-3E-3	イノベーション論			○	◎	
B630-16-3E-3	非営利組織経営論			○	◎	
B630-17-3E-3	福祉経営論			○	◎	
B630-18-3E-3	観光経営論			○	◎	
B630-19-3E-3	国際貿易論			○	◎	
B630-20-3E-3	商業政策論Ⅰ			○	◎	
B630-21-3E-3	商業政策論Ⅱ			○	◎	
B630-22-3E-3	マーケティング・リサーチⅠ				○	◎
B630-23-3E-3	マーケティング・リサーチⅡ				○	◎
B630-24-3E-3	ファイナンスⅡ			○	◎	
B630-25-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅠ			○	◎	
B630-26-3E-3	コーポレート・ファイナンスⅡ			○	◎	
B630-27-3E-3	国際会計論			○	◎	
B630-28-3E-3	連結財務諸表論			○	◎	
B630-29-3E-3	税務会計論Ⅰ			○	◎	
B630-30-3E-3	税務会計論Ⅱ			○	◎	
B630-31-3E-3	監査論Ⅰ			○	◎	
B630-32-3E-3	監査論Ⅱ			○	◎	
B630-33-3E-3	管理会計論			○	◎	
B630-34-3E-3	コストマネジメント論			○	◎	
B630-35-3E-3	財務諸表分析			○	◎	
B630-36-3E-3	租税論Ⅰ			○	◎	
B630-37-3E-3	租税論Ⅱ			○	◎	
B630-38-3E-3	起業論Ⅰ	○				◎
B630-39-3E-3	起業論Ⅱ	○				◎
B630-40-1E-3	特別講義Ⅰ		◎		○	
B630-41-1E-3	特別講義Ⅱ		◎		○	
B630-42-2E-3	特別講義Ⅲ		◎		○	
B630-43-2E-3	特別講義Ⅳ		◎		○	
B630-44-3E-3	特別講義Ⅴ				◎	○
B630-45-3E-3	特別講義Ⅵ				◎	○
B630-46-3E-3	特別講義Ⅶ				◎	○
B630-47-3E-3	経営学実習Ⅰ				○	◎
B630-48-3E-3	経営学実習Ⅱ				○	◎
B630-49-3E-3	経営学実習Ⅲ				○	◎
B630-50-3E-3	ビジネスケース実習Ⅰ				○	◎
B630-51-3E-3	ビジネスケース実習Ⅱ				○	◎
B630-52-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅰ				○	◎
B630-53-3E-3	ビジネス・リサーチ実習Ⅱ				○	◎

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		よく生きようとする態度を持つこと	知的活動を続けるための基本的技能を身に付けること	ものごとを広く多様な視点から認識し、考えることができること	経営学の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を身に付けること	よりよい課題解決のために経営学の専門的知識及び関連する学習成果を総合的に活用できること
B640-01-3E-3	演習（3年）	○			◎	
B640-02-4E-3	演習（4年）	○			◎	
B640-03-3E-3	文献講読Ⅰ				◎	○
B640-04-3E-3	文献講読Ⅱ				◎	○
B650-01-3E-3	キャリア形成論	◎		○		
B650-02-3E-3	総合講座Ⅰ				○	◎
B650-03-3E-3	総合講座Ⅱ				○	◎
B650-04-3E-3	総合講座Ⅲ				○	◎
B660-01-1E-1	商業実践Ⅰ		◎			
B660-02-1E-1	商業実践Ⅱ		◎			
B660-03-3E-3	経済原論Ⅰ			◎		
B660-04-3E-3	経済原論Ⅱ			◎		
B660-05-3E-3	税法Ⅰ			◎		
B660-06-3E-3	税法Ⅱ			◎		
B660-07-4E-2	職業指導Ⅰ	◎		○		
B660-08-4E-2	職業指導Ⅱ	◎		○		
B660-09-2E-2	海外研究Ⅰ	◎		○		
B660-10-2E-2	海外研究Ⅱ	◎		○		
B701-01-2E-1	日本史			◎		
B701-02-2E-1	外国史			◎		
B701-03-3E-1	地誌学			◎		
B702-01-1R-1	現代教職論			◎		
B702-02-1R-1	教育原理			◎		
B702-03-2R-2	教育心理学			◎		
B702-04-2R-2	教育課程論			◎		
B702-05-2R-2	教科教育法Ⅰ（社会・地理歴史）			◎		
B702-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
B702-07-2R-2	教育方法			◎		
B702-08-2R-2	教育の相談と指導Ⅰ			◎		
B702-09-2R-2	教育の相談と指導Ⅱ			◎		
B702-10-3R-2	教科教育法Ⅰ（社会・公民）			◎	○	
B702-11-3R-2	教科教育法Ⅱ（社会・地理歴史）			◎	○	
B702-12-3R-2	教科教育法Ⅱ（社会・公民）			◎	○	
B702-13-3R-2	教科教育法Ⅲ（社会・公民）			◎	○	
B702-14-3E-2	教科教育法Ⅳ（社会）			◎	○	
B702-15-3R-2	教科教育法Ⅰ（商業）			◎	○	
B702-16-3R-2	教科教育法Ⅲ（商業）			◎	○	
B702-17-3R-2	特別活動の理論と方法			◎		
B702-18-3R-2	介護体験実習			◎		
B702-19-4R-2	教育実習Ⅰ			○		◎
B702-20-4R-2	教育実習Ⅱ			○		◎
B702-21-4R-2	教職実践演習（中・高）			○		◎